2025年度第1学期 課外授業ゼミ

受講無料

宮城学習センターでは、学生同士の交流や直接教員から指導を受けられる貴重な学び場として、演習形式の課外授業ゼミを開講しています。

受講希望の方は、右 QR コード（Google フォーム）よりお申込みください（先着順受付）。

宮城学習センターウェブサイトにも Google フォームを掲載します。1 つのフォームから複数のゼミを申し込むことができます。定員になり次第締め切ります。

お申込み時に以下①～④をお知らせください。

①ご希望のゼミ名　②お名前　③学生番号　④メールアドレス

※④は休講や日程変更の連絡の際に使用しますので、普段ご利用のメールアドレスをお知らせください。

受付期間 4月18日(金)9:30～4月25日(金)17:30

前学期から引き続き受講を希望される方もお申込みが必要です。

地域社会で「自分らしく生き切る」とは ～他者の生き方から学ぶ　加藤　由美 先生

日時：第 2・4 木曜日
14：00～15：30

初回：5 月 15 日（木）
定員：15 名
※5 月のみ第 3･4 木曜日に実施

このゼミでは、地域社会で「自分らしく生き切る」ことを各自が自分事として考えていきます。この問いに正解はありません。検討のプロセスには、少子高齢化と人口減少の進む我が国の地域社会のあり方、自分は地域社会にどのような形で関わりたいのか、アドバンスケアプランニング（ACP）のあり方等々に関する考察も含まれます。

たたき台に「死を生きた人びと～訪問診療医と 355 人の患者」（小堀鷗一郎）を用います。新規の方は本の途中から入る形となりますが、それでも問題なく理解できる平易な内容です。このテーマに興味関心のある方の参加をお待ちしています。

【学生が用意するもの等】

小堀鷗一郎「死を生きた人びと　訪問診療医と 355 人の患者」
みすず書房,2018 年 5 月 1 日発行,ISBN:978-4-622-08690-1

消費者行動と広告をめぐる心理学　中嶋　みどり 先生

日時：火曜日
14:00～15:30

初回：5 月 13 日(火)
定員：10 名

2024 年度後期のゼミと同様に、消費者心理学に関する用語・概念や商品・サービスを提供する側の工夫を再度最初から学ぶ。

後に多様な広告（CM、チラシ、POP、キャッチコピー）やオンラインショッピング・サービスで、関心があるものを各学生が学んだ知識を使って紹介し、全員が印象や効果や経験をゆるく話し合うゼミである。

昭和時代からの変化など、補助資料（ネット検索も可）や関連の YouTube 動画などの紹介も歓迎する。

【備考】

消費者行動について、ご自身の経験や感想を忌憚なく話していただくので、それを楽しめる方に向くゼミです。

西洋美術への招待　尾崎　彰宏 先生

日時：第 2 火曜日
12：30～14：00

初回：5 月 13 日（火）
定員：15 名

このゼミでは、西洋美術の歴史を通史的に扱いながら、その時代の美術、思想、社会の関連について考えていく。パワーポイントを使用する。なお、参考文献などは授業の中で適宜指摘する。授業はどのどこからでも、どのタイミングからでも参加することが出来る。

人文社会自主研究ゼミ　尾崎　彰宏 先生

日時：第 4 火曜日
12：30～14：00

初回：5 月 27 日（火）
定員：15 名

2021 年後期からはじめたゼミであり、今年度も引き続き以下のように行う。
受講生が勉強していること、考えていることを発表してもらい、それに基づいて参加者を交えて議論するものである。学習は、受動的に学ぶだけでは、深まっていかない。自分で発見した問題を検討し、人に伝える努力をしてはじめて、どういう点が自分ではわかっていないかが理解され、新たな課題がみえてくる。このゼミは、発表希望者がいる場合に開講する。このゼミは各回で独立しており、どこからでも参加可能。

事例で考える民法・消費者法－消費生活の安全の確保－　栗原　由紀子 先生

日時：第 1・3 金曜日
14：00～15：30

初回：6 月 6 日（金）
定員：25 名

こちらで用意した裁判例を素材に、法律上の問題意識を喚起し、これに関する民法や消費者の法理や制度について解説します。当該事例の判決要旨を読みながら問題解決の筋道を講義のなかで一緒に考え、明らかにしていきましょう。
今期も、消費者の安全が脅かされた事件を契機に、消費者の安全と事業者の責任について考えてみたいと思います。今期はとくに、薬害や化粧品により生活が脅かされた事例や、介護施設や美容、主催旅行といったサービス提供の場面での消費者の安全確保について考えていきたいと思います。

データ分析の基礎を学ぶ実習形式のゼミ　和田　裕一 先生

日時：第 1・3 火曜日
15：00～16：30

初回：5 月 20 日(火)
定員：10 名

Python やその他アプリケーションを用いて、データ分析の基礎を実践的に学びます。データの集計・整理から可視化、簡単な統計解析、簡単な機械学習までを扱います。統計処理やプログラミング未経験者も歓迎しますが、データ分析に意欲を持ち、積極的に取り組める方を希望します。

【学生が用意するもの等】
ノート PC。放送大学のアカウントでログインできる（無線 LAN を利用できる）状態にしておいてください。
パソコン室の PC を利用する学生は事前に事務室に問い合わせてください。

災害の記録を読む ～明治 22 年水害と仙台・宮城～　川内　淳史 先生

日時：第 1・3 木曜日
15：00～16：30

初回：5 月 15 日（木）
定員：25 名

このゼミでは、身近な地域の歴史資料を読み解きながら、当時の社会について学んでいきたいと考えています。
昨年度に引き続いて、明治 22 年（1889）9 月に宮城県下を襲った水害の記録を読んでいきます。当時書かれた記録の写真版（コピー）を受講者と一緒に読み解き、当時の被害の様相や、災害に遭遇した人々、地域の様子について学んでいきたいと思います。
ゼミで読むテキストについては、こちらで用意いたします。比較的読みやすいテキストを用いますので、古文書解読の経験の無い方も歓迎です。また、前学期の続きを読んでいきますが、初回授業ではこれまでのおさらいをしますので、今年度初めて参加される方も大歓迎です。

【学生が用意するもの等】
授業に使用するテキストは、こちらで用意します。参考文献としては以下のテキストがあります。（当日用意する必要はありません）
天野真志『記憶が歴史になるとき―遠藤家文書と歴史資料保全』蕃山房、2016 年
【備考】
参加者には半期で 1 回、発表の機会をしてもらいます。発表の仕方および担当日については、初回のゼミの際に説明をいたします。

次頁に続きます

人間とは何か　　戸島　貴代志 先生

日時：第 2・4 水曜日
10：00～11：30

初回：5 月 14 日（水）
定員：25 名

　このゼミでは、ヴィクトール・フランクルの主著『人間とは何か』を読みながら、フランクルの言う「生きる意味」について考えます。
　フランクルは、「人生の意味」とは何かと人生に問いかけるまえに、むしろ人生のほうから我々は問いかけられている、と考えます。私たちは個々の人生の局面でその都度何を為すべきかを「問われている」ということです。このことの理解を踏まえて、ゼミでは、なぜ何のために生きるのかということを中心に、広く世界や人間の問題について考えます。

【学生が用意するもの等】
準備するものは特にありません。テクストは配布します。

水産物の特性と利用加工　　片山　知史 先生

日時：第 4 金曜日
10：30～12：00

初回：5 月 23 日(金)
定員：25 名

　水産食品の製造は、不安定な漁獲や漁期の水産物の貯蔵性を付加し、付加価値を高めるとともに、限られた資源を、安全かつ有効利用する上で重要な役割を果たしています。
　本ゼミでは、水産食品を主とした食品製造における、安全性と品質の向上、簡易加工食品、機能性食品を含めた高度加工食品などの原理と製造技術について、わかりやすく学びます。

1　5/23　水産物の特性と加工の原理
2　6/27　冷凍、乾燥、塩蔵品
3　7/25　発酵、缶詰、ねり製品
4　8/22　その他の利用方法
5　9/19　製造と工場、衛生管理　※この回のみ第 3 金曜日に実施します。

「地球と宇宙のサイエンス」　　小原　隆博 先生

日時：第 1・2・3
水曜日
14：00～15：30

初回：5 月 7 日（水）
定員：20 名

　昨年に引き続き、「地球と宇宙のサイエンス」ゼミを開講します。担当教員から「地球」と「宇宙」に関する話題を提供します。話題は毎回読み切りで、面白く興味のある最新テーマを取り上げます。
　受講生の皆さんは、「地球」や「宇宙」から不思議と思うテーマを自分で選んで調べて、その結果を発表することも出来ます。そして、ゼミ参加者全員で結果を共有し、「地球」と「宇宙」の理解へと繋げていきます。
　皆様の参加をお待ちしています。新規の方、大歓迎です。

【学生が用意するもの等】
ゼミ生のテーマ選びの参考文献として、例えば、以下の図録があります。
★地学図録（視覚でとらえるフォトサイエンス）数研出版、毎年改定
★物理図録（視覚でとらえるフォトサイエンス）数件出版、毎年改定

課外授業ゼミを申し込まれる皆様へ

・課外授業ゼミは単位にはなりませんのでご注意ください。
・授業形態は講義室での対面形式です。
・受講当日は、宮城学習センター2階出入口に掲示している「本日の部屋割り」で教室をご確認いただき、そのまま教室へ入室してください。
・受付期間より前の期間に連絡をいただいても、受付いたしません。必ず受付期間内にお申込みください。
・単位認定試験期間中（7 月16 日(水)～7 月24 日(木)）のゼミは、休講となります。